



Univapay ウェブフック設定について

ダッシュボードからウェブフックの新規作成

The screenshot shows the Univapay management interface. On the left sidebar, the 'ウェブフック' (Webhook) menu item is highlighted with a red box. In the main content area, the 'ウェブフック' (Webhook) title is visible, and the '+新規作成' (New) button is highlighted with a red box. Below the title, there are filters for '加盟店' (Affiliate) and '店舗' (Store), a search box '店舗を選択' (Select store), and buttons for 'すべて' (All), '利用' (Use), and '停止' (Stop). A table with columns 'URL', '種類' (Type), 'トリガー' (Trigger), and 'ステータス' (Status) is shown, containing one entry with '加盟店' (Affiliate) type and '課金' (Billing) trigger, with a '利用' (Use) status. The bottom left corner shows 'English'.

Univapay管理画面メニュー
「ウェブフック」を選択します。

画面上部にあります「新規作成」ボタンからウェブフックを作成します。

ウェブフック追加画面

UnivaPay

合同会社タタタ_DEMO (3DS)

全てのウェブフック
ウェブフック追加

情報

1 URL
http://example.com/hook

2 利用店舗を指定する

Authorizationヘッダー 任意

トリガー

3 課金

- 課金情報/ステータスの更新
- 定期課金成功
- 定期課金失敗
- 定期課金一時停止
- トークン更新
- CVV認証ステータス更新
- 返金
- リカーリングトークン更新
- 税関申告完了
- 定期課金永続
- 定期課金永久停止
- 定期課金作成
- トークン作成
- 3DSステータス更新
- リカーリングトークン削除
- キャンセル完了
- 銀行振込ステータス更新

作成

English

1 URL

https://●●●.yamadataro.jp/api/user/payment/univapay/callback

上記URLをご入力ください。

●部分はご利用中のアカウント名になります。

※アカウント名は山田太郎管理画面のログインURLでご確認いただけます。

※独自ドメインをご利用のお客様はドメイン部分を差し替えてください。

2 利用店舗

チェックを入れて、利用店舗を選択してください。

3 トリガー

「課金」にチェックを入れて、右下にある「作成」ボタンをクリック。

作成完了

The screenshot shows the UnivaPay management interface. The main content area displays a table of webhooks. The table has four columns: URL, 種類 (Type), トリガー (Trigger), and ステータス (Status). A single row is visible, with the status '利用' (Used) highlighted in green. The table is enclosed in a red border.

URL	種類	トリガー	ステータス
[Redacted]	加盟店	課金	利用

ウェブフック一覧でステータスが「利用」になっていることをご確認ください。

※Univapayウェブフック登録については山田太郎管理画面での作業・操作は必要ありません。
ウェブフックが登録された以降の決済については自動でウェブフックが適用されます。

以上で作業終了となります。
本件に関する不明点やご質問はクライアント専用サイトよりお問い合わせください

<https://client.tatata.yamadataro.jp/contact/>